

# 1 後期高齢者医療の運営状況

## (1) 被保険者数

- 被保険者数は、約2%の伸びとなっている。  
○障害認定による加入者は、減少傾向が続いている。

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増 減 (23→24)
被保険者数（見込）	139,643人	143,241人	142,931人	147,420人	148,976人	1,556人
うち、障害認定	(8,326人)	(8,473人)	(5,658人)	(5,658人)	(4,904人)	△ 754人
被保険者数（実績）	137,124人	139,892人	142,568人	145,681人	148,047人	2,366人
うち、障害認定	(6,164人)	(5,719人)	(5,333人)	(4,958人)	(4,847人)	△ 111人
差 引	△ 2,519人	△ 3,349人	△ 363人	△ 1,739人	△ 929人	-
うち、障害認定	(△ 2,162人)	(△ 2,754人)	(△ 325人)	(△ 700人)	(△ 57人)	-

※被保険者数（実績）は、各年度の平均である。

## (2) 保険給付費の状況

- 一人当たり給付費は、0.2%の伸びとなっている。

区 分		平成23年度	平成24年度	増 減 (23→24)	伸び率
一人当たり給付費（実績）	（年額）	914,827円	916,783円	1,956円	0.2%
	（月額）	76,236円	76,399円	163円	0.2%
参考：一月当たり給付費（百万円）		11,106	11,311	205	1.8%

※給付費は、療養給付費等に葬祭費、審査支払手数料等を含む、特別会計の2款の総合計である。

## (3) 保険料率の状況

			平成 20・21 年度	平成 22・23 年度	平成 24・25 年度
均一賦課	保険料率	所得割率	8.26%		9.33%
		均等割額	45,240円		47,520円
不均一賦課	保険料率	所得割率	7.29%	7.61%	8.97%
		均等割額	39,960円	41,760円	45,720円
○賦課限度額（県内均一）			500,000円		550,000円

※ 不均一賦課は、制度施行時において一人当たり医療費が県平均よりも20%以上乖離している市町について、法令上6年間の不均一賦課が認められているものである。

本県では珠洲市がこれに該当している。

(H20・21 1/2 軽減、H22・23 1/3 軽減、H24・25 1/6 軽減)

#### (4) 保険料収納率

○保険料収納率は、市町の努力により高い収納率を維持している。

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増 減 (23→24)
収納率（見込）	98.5%	98.5%	99.0%	99.0%	99.5%	0.5ポイント↑
収納率（実績）	99.3%	99.4%	99.5%	99.5%	99.4%	0.1ポイント↓
（参考）全国順位	8位	7位	6位	9位	-	-

※平成24年度の全国順位は、現時点ではまだ不明である。

#### (5) 保険料軽減状況

○保険料については、低所得者に対する保険料軽減が行われており、その被保険者数は全体の6割を占めている。

区 分		平成24年度		平成25年度		増 減 (24→25)	伸び率
		人数	割合	人数	割合		
均等割軽減	9割軽減	24,674人	16.5%	24,877人	16.4%	203人	0.8%
	8.5割軽減	25,649人	17.2%	27,173人	17.9%	1,524人	5.9%
	5割軽減	3,730人	2.5%	4,023人	2.7%	293人	7.9%
	2割軽減	10,707人	7.2%	11,438人	7.5%	731人	6.8%
	被扶養者軽減	23,222人	15.5%	22,701人	15.0%	△521人	△2.2%
均等割軽減計		87,982人	58.9%	90,212人	59.4%	2,230人	2.5%
所得割軽減		15,022人	10.1%	15,801人	10.4%	779人	5.2%

※各年、確定賦課時の人数。

#### (6) 健診受診率

○健診受診率は、年ごとに増加傾向にある。

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増 減 (23→24)
受診率（実績）	25.6%	28.2%	28.1%	29.8%	30.9%	1.1ポイント↑
（参考）全国順位	9位	7位	7位	8位	—	—

※平成24年度の全国順位は、現時点ではまだ不明である。

(7) ジェネリック医薬品

○割合は、毎年高くなっているが、全国順位は下がっている。

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	増 減 (23→24)
薬 剤 料 ベ ー ス	石 川 県	6.2%	7.7%	8.4%	9.8%	1.4ポイント↑
	全 国 平 均	6.9%	8.2%	8.6%	10.1%	1.5ポイント↑
	(順位)	37位	32位	32位	34位	2位↓
数 量 ベ ー ス	石 川 県	19.2%	22.7%	23.9%	28.8%	4.9ポイント↑
	全 国 平 均	19.0%	22.4%	23.3%	28.6%	5.3ポイント↑
	(順位)	25位	24位	23位	28位	5位↓

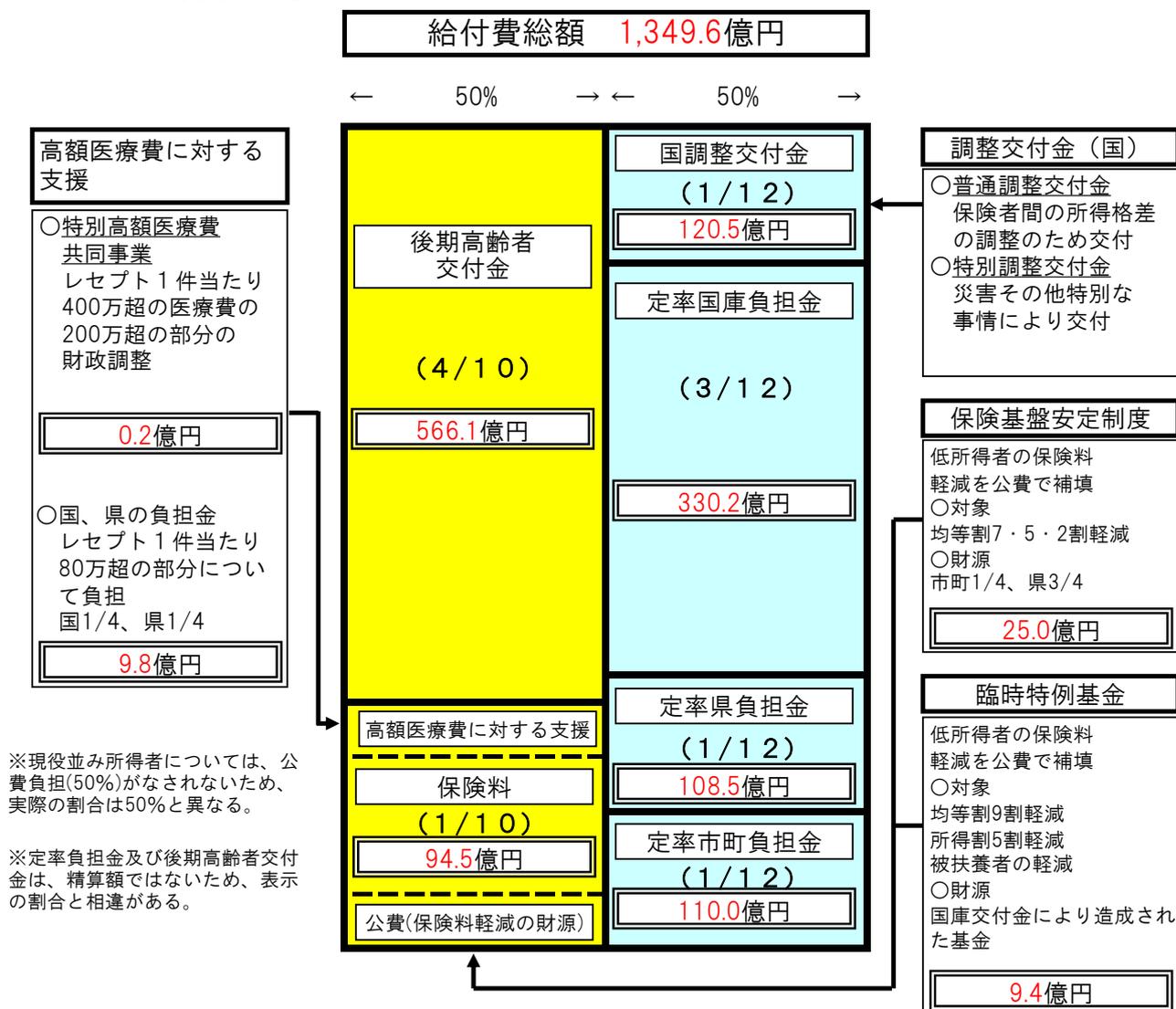
※後期高齢者医療の被保険者だけでなく、県全体（国保、健保等、後期の合計）の数値である。

※平成24年度は、最終月のデータが間に合わないため11ヵ月分の平均値になります。

## 2 後期高齢者医療特別会計決算の状況（平成24年度）

○医療給付費の総額は1,349億62百万円で、そのうち、保険料は、低所得者に対する軽減措置などにより、94億48百万円（約7.0%）となっている。

### 《医療給付費の概要》



※現役並み所得者については、公費負担(50%)がなされないため、実際の割合は50%と異なる。

※定率負担金及び後期高齢者交付金は、精算額ではないため、表示の割合と相違がある。

### 【参考①】保険給付費総合計

医療給付費	葬祭費	審査支払手数料	計
1,349億62百万円	4億46百万円	3億19百万円	1,357億27百万円
99. 5%	0. 3%	0. 2%	100. 0%

### 【参考②】医療給付費の内訳

医科	歯科	調剤	柔整等その他
1,121億31百万円	27億27百万円	187億17百万円	13億87百万円
83. 1%	2. 0%	13. 9%	1. 0%

## 後期高齢者医療特別会計決算の状況（平成24年度）

- 平成24年度の医療特別会計の収支差額は（基金繰入後で）28億20百万円となっている。翌年度で精算すべき額が18億84百万円であるため、実質収支は9億36百万円となっている。
- 保険料率抑制等に伴う補填については、財政安定化基金より3億88百万円、医療給付費準備基金より5億70百万円を決算時に繰入している。

（単位：百万円）

区 分		負担割合	平成23年度		平成24年度		増 減	伸び率
				構成比		構成比		
歳 入	保険料	(1/10)	10,861	8.4%	11,951	9.2%	1,090	10.0%
	国庫負担金等	(4/12)	44,635	34.5%	46,607	36.0%	1,972	4.4%
	県費負担金等	(1/12)	10,973	8.5%	11,831	9.1%	858	7.8%
	市町負担金等	(1/12)	10,798	8.3%	11,093	8.6%	295	2.7%
	支払基金交付金	(4/10)	55,336	42.8%	56,613	43.7%	1,277	2.3%
	その他（基金繰入含む）		3,602	2.8%	2,542	2.0%	△1,060	△29.4%
歳入合計（A）			136,205		140,637		4,432	3.3%
区 分			平成23年度		平成24年度		増 減	伸び率
歳 出	総務費		300		410		110	36.7%
	保険給付費		133,273		135,727		2,454	1.8%
	うち、療養給付費		(126,971)		(129,125)		(2,154)	1.7%
	高額療養費		(5,200)		(5,438)		(238)	4.6%
	葬祭費		(438)		(446)		(8)	1.8%
	その他給付費		(333)		(399)		(66)	19.8%
	審査支払手数料		(331)		(319)		(△12)	△3.6%
	保健事業費		257		268		11	4.3%
	基金積立費		1,278		918		△360	△28.2%
	その他		639		494		△145	△22.7%
歳出合計（B）			135,747		137,817		2,070	1.5%

※負担割合は、療養給付費等に対する制度の負担割合である。

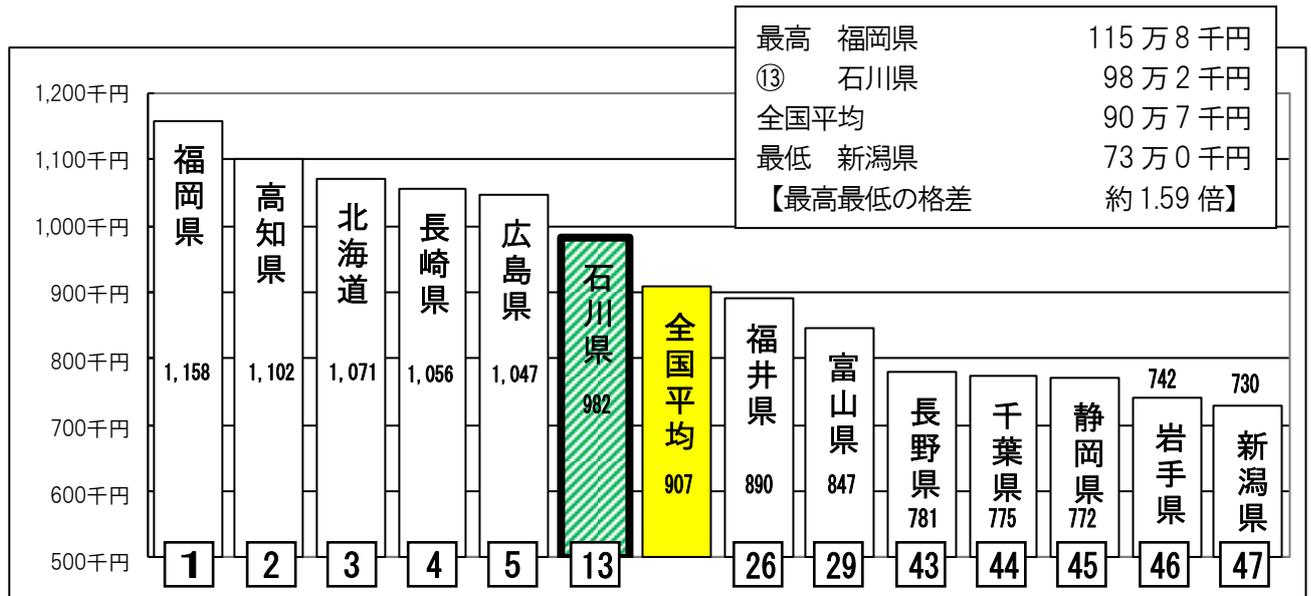
※参考 医療給付費準備基金残高 約5億43百万円（平成25年3月31日現在）

### 3 一人当たり医療費について

#### 1 【全国】都道府県別の一人当たり医療費（平成24年度）

○石川県の一人当たり医療費は全国平均より約7.5万円高く、全国順位は第13位である。（制度発足時よりほぼ同順位）

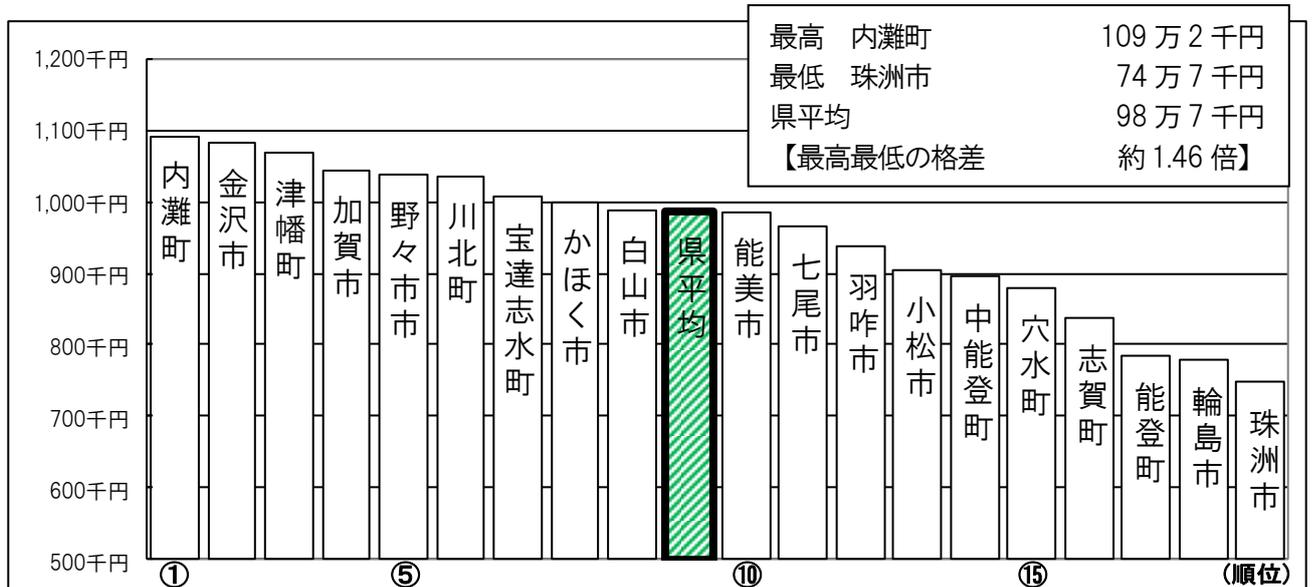
○全国的に見ると、西日本の医療費が高く、東日本の医療費が低い「西高東低」の状態である。



※国保中央会【国保・後期高齢者医療 医療費速報（平成24年度年間分）】より

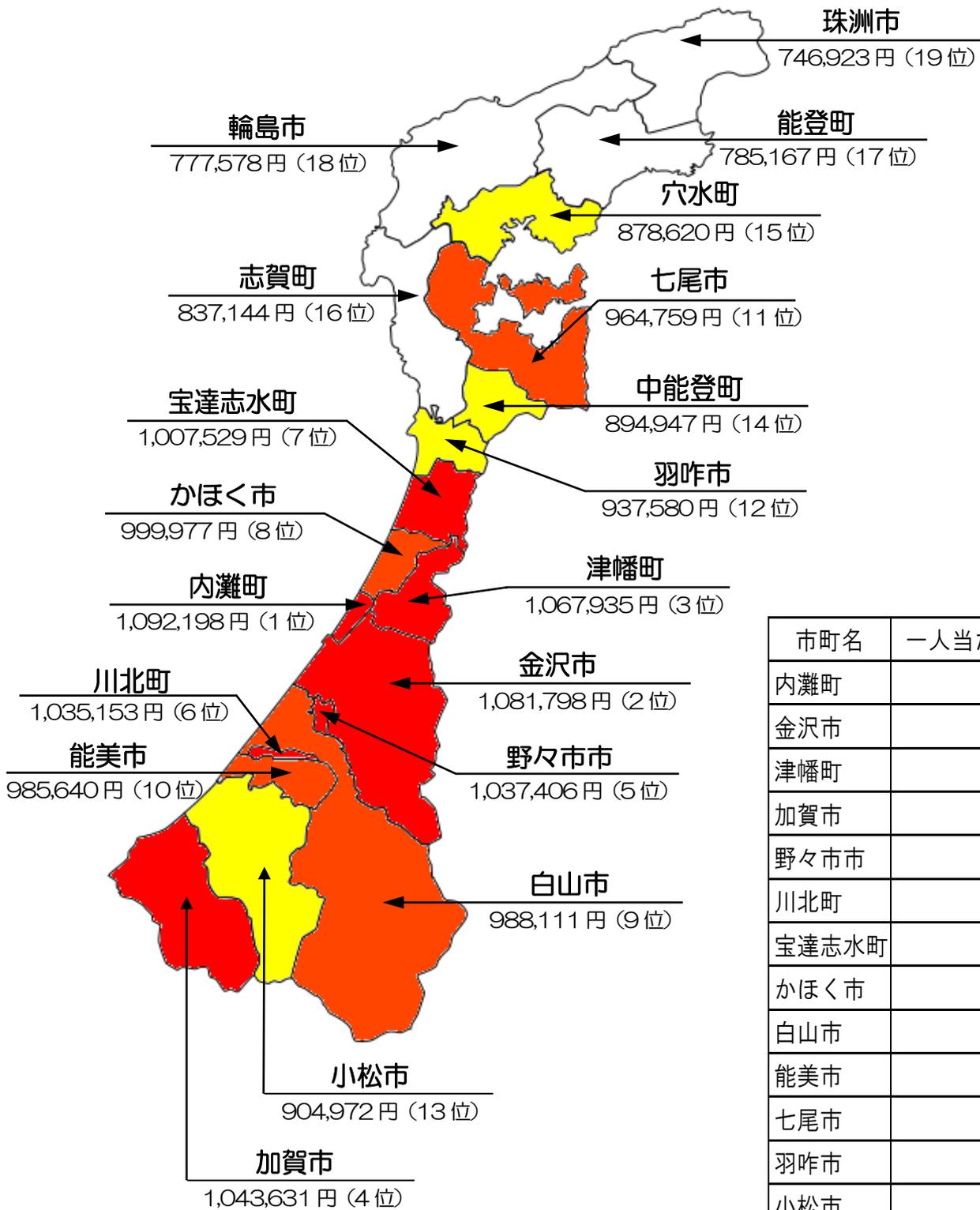
#### 2 【県内】市町別の一人当たり医療費（平成24年度）

○金沢市近郊の市町の医療費が高く、能登方面の市町の医療費が低い状況が続いている。



※広域連合のデータより：国保中央会の速報とは数値が異なる。

○県内市町 一人当たり医療費



市町名	一人当たり医療費	
内灘町	1,092,198	
金沢市	1,081,798	
津幡町	1,067,935	
加賀市	1,043,631	
野々市市	1,037,406	
川北町	1,035,153	
宝達志水町	1,007,529	
かほく市	999,977	
白山市	988,111	
能美市	985,640	
七尾市	964,759	
羽咋市	937,580	
小松市	904,972	
中能登町	894,947	
穴水町	878,620	
志賀町	837,144	
能登町	785,167	
輪島市	777,578	
珠洲市	746,923	
県平均	986,573	